

ご参加の前に
ぜひご一読ください！

第9回

生活困窮者自立支援全国研究交流大会

多重不安の時代にあって生活困窮者自立支援制度と伴走型支援を問う

2022年11月26日【土】 AM 分科会7
PM 分科会8

オンライン開催

大会ニュース5号

発行:2022年11月15日

見どころ・聞きどころ

分科会7 就労支援の機能強化 10:00～12:00

「変化する『無料職業紹介の活用』: 施策と実務のあり方を探る」

パネラー

- | | |
|----------------------------------|-------|
| ①一般社団法人パーソナルサポートセンター
自立相談支援部長 | 平井 知則 |
| ②豊中市市民協働部 参事・くらし支援課長 | 濱政 宏司 |
| ③無料職業紹介所・豊中 企業支援チーム | 常松 順子 |
| ④公益社団法人北海道地方自治研究所 研究員 | 正木 浩司 |

コーディネーター

- | | |
|----------------------|-------|
| ⑤A'ワーク創造館 副館長・就労支援室長 | 西岡 正次 |
|----------------------|-------|

分科会7では、無料職業紹介の活用につきまとう誤解を解きほぐします。誰もが知っている職業紹介のハローワークモデルと大きく異なる自治体や相談支援団体による職業紹介を「就労支援モデル」として整理してみます。

論点(1): 職業紹介の活用=企業や働く場とどのような関係づくりが可能になるのか? 期待される効果は何か? など、自治体や地域の施策上の意義、私たちの支援活動が生み出す付加価値について議論します。

論点(2): 無料職業紹介に必要な活動の実際=相談者にあった仕事や働き方をどのようにつくるのか? 求人等を「見つける」ではなく、相談者とともに「つくる」活動を見てみます。きっと、新しい職業紹介・マッチングの世界に出会えます。

(企画担当者: 西岡正次)

見どころ・聞きどころ

分科会8 活躍支援 14:00～16:00

「続・地域を元気にする『活躍の地域・場』づくり」

生活困窮者自立支援制度が目指すものの一つには地域づくりがあります。地域づくりというとき、仕組みや関係図がよく提示されるわけですが、この分科会では“地域で生きる人となり”を伝えたいと思い「地域の寄り合い所また明日」(東京都小金井市)の森田さんと「川根振興協議会」(広島県安芸高田市)の辻駒さんにご登壇願いました。

お二人とも住むところも地域も課題すら違います。でも一緒のことがあります。それは必要に迫られたり困難に抗しているからこそ、明るく希望をもって生きていることなのです。暮らしに根ざすとはそういうことであるし、地域を支えるこの方々は人の自立は社会的であるという自立(自律)の本質を生きざままで示していることだと思います。

ぜひ、お二人のお話に傾聴をお願いいたします。そうしたお話を通じてそれぞれの人に、それぞれの地域に相応しい多様な生き方、多様な働き方、多様な活躍の在り方について一緒に考えましょう。

(企画担当者: 櫛部武俊)



パネラー

- | | |
|-------------------------|-------|
| ①NPO法人地域の寄り合い所また明日 代表理事 | 森田 眞希 |
| ②川根振興協議会 会長 | 辻駒 健二 |

コメンテーター

- | | |
|-------------------------------|-------|
| ③一般社団法人釧路社会的企業創造協議会 代表理事 | 櫛部 武俊 |
| ④NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 理事長 | 池田 昌弘 |

コーディネーター

- | | |
|-----------------------|-------|
| ⑤東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 | 高橋 誠一 |
|-----------------------|-------|